

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
1	P	芸術	美術 I	全	選択	1

講座のねらい

いろいろなものを描いたり、作ったりしながら、造形的な表現の能力を伸ばし、創造の喜びを味わいます。

使用教材及び問題集

教科書「高校美術 I」 副教材「美術資料」

授業の内容と進め方

デザイン：発想力・画面構成力・色彩構成力を養います。
 工芸：金属という新たな素材を体験し、技法を学び、造形を楽しみます。
 彫塑：木材を使った彫像で、立体造形をします。

講座の到達目標

基本的な技法を体得していく中で、感動したり発見したりしながら、一人一人が自分の持ち味や個性を見だし、それを大切にしながら表現活動することを目指します。

評価の観点・テスト・課題など

授業での作品と定期考査を総合的に評価します。作品内容はもちろんですが、どれだけ意欲的、積極的に授業に取り組んでいるか、という点も評価したいと思います。校外のコンクールの案内もしますので、進んで応募してみましよう。

備考

美術の授業では課題に応じて必要な道具があります。事前に連絡しますので、各自忘れずに持参してください。（持ち物にはすべて名前を書きましょう。）

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

- ・ オリエンテーション
- ・ 鑑賞
「教科書の作品を味わう。」
- ・ 彫塑
「表情の表現を工夫してドラマの感じられるお面を作る。」
- ・ 中間考査実施

2 学期 学習計画および学習内容

- ・ 工芸：彫金
「彫金の技法を用いて、小物を作る。」
- ・ 中間考査実施。

3 学期 学習計画および学習内容

- ・ デザイン：パネル製作
「自由な発想で平面的、または立体的作品を作る。」